

第23回 獨協大学 全国高校生 ドイツ語 スピーチコンテスト

23.Deutsch-Redewettbewerb für Oberschülerinnen und Oberschüler

応募要項

<主催> 獨協大学外国語学部

<後援>

文部科学省

ドイツ連邦共和国大使館

オーストリア大使館/オーストリア文化フォーラム

在日スイス大使館

Goethe-Institut/東京ドイツ文化センター

在日ドイツ商工会議所

公益財団法人 ドイツ語学文学振興会

埼玉県教育委員会

草加市教育委員会

高等学校ドイツ語教育研究会

カシオ計算機株式会社

株式会社 朝日出版社

株式会社 郁文堂

SKWイーストアジア株式会社

NHK出版

株式会社 コスパ

コピーライツアジア株式会社

株式会社 三修社

SCOS

テレ玉

株式会社 同学社

東洋出版株式会社

一般社団法人 獨協大学同窓会

株式会社 白水社

株式会社 モリダイラ楽器

ルフトハンザグループ

(申請中の機関を含む)

第23回 全国高校生ドイツ語スピーチコンテスト 応募要項

【重要なお知らせ】コンテスト内容の変更について

第23回コンテストでは、より多くのドイツ語学習者が参加できるように以下の変更を行いました。

・部門ごとに想定レベル(CEFR)を設定しました。

※CEFRについては、<https://www.goethe.de/ins/jp/ja/spr/kon/stu.html>で確認してください。

・第2部をプレゼンテーション部門に変更しました。

【重要なお知らせ】公募制推薦入試出願資格について

第23回コンテストでは、予選通過の決定をもって本選出場とみなし、獨協大学外国語学部ドイツ語学科の公募制推薦入試の出願資格を授与します。

【注意事項】

新型コロナウイルス感染症拡大等、社会情勢の影響により、本選がオンライン開催に変更になる場合があります。

その場合は、10月上旬を目途に大学HPでお知らせするとともに、本選出場者には個別に連絡いたします。

●趣旨

高校でドイツ語を学ぶ皆さんのドイツ語やドイツ文化に対する関心を高め、お互いの交流の機会を作り、ドイツ語学習充実の一助となることを目的として、全国高校生ドイツ語スピーチコンテストを開催いたします。

●応募資格

日本の高等学校(又は高等専門学校)の3年までに在学し、ドイツ語を日常的に使用しない高校生。

第1部朗読部門と第2部プレゼンテーション部門については、原則としてドイツ語による公教育(海外ならびに国内)を受けた期間が6ヵ月未満の者。

第3部フリースピーチ部門については、ドイツ語圏滞在期間の制限なし。

※公教育とは小学校以上を指します。

※過去にこのコンテストで上位入賞した者(第1～3位)は、同部門での本選出場はできません。

●部門

第1部 朗読部門

課題テキストの中から一つを選んで朗読する。課題テキスト以外のものも可。想定レベル:A0～A1。

第2部 プレゼンテーション部門

「私の学校」というテーマで、パワーポイント等を用いた5分以内のプレゼンテーションを行う。想定レベル:A1～A2。

第3部 フリースピーチ部門

社会に関わりのある任意のテーマについて5分以内のスピーチを行う。本選ではスピーチの後、ドイツ語で質疑応答を行う(3～5分程度)。想定レベル:B1～。

●ネイティヴスピーカーによる録音

第1部課題テキストのネイティヴスピーカーによる録音が、本学HPからダウンロードできます。

●応募期間

2021年6月21日(月)～6月25日(金) 必着

●応募方法

以下のものを郵送又は宅配便にて事務局宛にお送りください。録音についてはCD-Rの送付のほか、音声ファイルの送信も可とします。送信先については5月中旬以降にHP上に記載します。

なお、応募作品は返却しませんので、あらかじめご了承ください。

①所定の応募用紙(コピーも可)(全員)

②【第1部】朗読を録音した音声ファイル、課題テキスト以外を使用する場合は、使用テキストのコピー

【第2部】プレゼンテーションを録音した音声ファイル、プレゼンテーション原稿、所定の誓約書

【第3部】スピーチ原稿、所定の誓約書

●応募上の注意

【第1部】

①任意のテキストを使用する場合の文字数は、150ワード程度を目安としてください。

【第1・2部】

①第1部と第2部のみ重複して応募できます。

②録音ファイル形式はMP3、WAV、WMAのいずれかとします。

③録音する際は、最初に部門・学校名・氏名・課題テキストのタイトルを言ってから始めてください。録音状態は良好か必ず確認してください。

④CD-Rを送付する場合は1枚に1名分を録音してください。また、CD-R表盤面に必ず「部門・学校名・氏名・課題テキストのタイトル」を明記してください。

【第2部】

本選ではパワーポイントでスライドを投影するほか、模造紙、拡大写真などのヴィジュアル資料を使うこともできます。パワーポイントを使用する場合は、事前に事務局宛にファイルを送付していただけます。実物資料の場合は本選当日にお持ちください。

【第2・3部】

①ドイツ語原稿に関してのネイティヴ・チェックは文法に限るものとし、内容・構成に関しては、極力ネイティヴ・チェックを行わないようにしてください。(特に第2部は、レベルに合った語彙と文法事項を用いるようにしてください。)

②ドイツ語原稿には、既存のテキストからの丸写しをしないように注意してください。

③予選で提出された原稿を本選で発表していただきますが、プレゼンテーションやスピーチが原稿と多少異なっても許容されるものとします。

④ドイツ語原稿の1ページ目に、「部門・学校名・氏名・タイトル」を記載してください。

⑤予選通過者には、提出していただいたドイツ語原稿の日本語訳を提出していただきます。

●参加賞

応募者全員に獨協大学オリジナルグッズ(例:クリアファイル)を進呈します。

▶ 予選審査

応募期間内に提出された資料を厳正に審査し、第1部から6～8名、第2・3部から各3～5名程度、本選出場者を選出します。

第1部と第2部の両方でエントリーしても、本選に出場できるのは1部門だけです。第1部と第2部の両方で予選を通過した場合には、審査委員会で評価の高いものを1つ選出し、本選出場者を決定します。

[予選審査基準]

【第1部】

- * 発音・抑揚・流暢さ
 - * 声の大きさ・間の取りかた
 - * 全体的な印象(熱意・自信・説得力)
- <本選では、非言語的表現(視線・表情・ジェスチャー)も審査基準となります>

【第2・3部】

- * 構成
- * わかりやすさ
- * 文法・文体
- * 全体的な印象(説得力・独創性)
- * 特に内容を重視

予選審査結果発表:

- ・7月下旬に行います。
- ・予選通過(本選出場決定)の連絡は、本人と指導教員(いる場合)に、原則としてEメールで行います。
※必ずメールアドレスを記入してください。
- ・「ジャッジシート(コメント付き)」のコピーを、応募者全員と指導教員(いる場合)に送付します。

▶ 本選

日時:2021年11月14日(日) 12:00～
会場:獨協大学内(入場自由・無料)

●表彰(各賞の副賞の詳細はHPを参照)

<個人賞>

各部門の第1～3位に賞状・副賞(順位に応じて、キーボード付きiPad、ゲート受講券等)を贈呈します。

* iPad=Apple社製タブレット

* ゲート受講券=ゲート・インスティテュートが開講するドイツ語講座

<学校賞>

予選参加・本選での結果を考慮し、1校に賞状・副賞を授与します。

<審査員特別賞>

本選出場者の中から、第1～3位受賞者を除き、特に敢闘した1名に賞状・副賞を授与します。

<公募制推薦入試出願資格の授与>

第1～3部予選通過者に、獨協大学外国語学部ドイツ語学科の公募制推薦入試の出願資格を授与します。

●本選出場者と引率教諭の交通費・宿泊費補助

本選出場者と引率教諭には、交通費を実費支給します(生徒については学割適用金額)。また、遠方からの出場者、引率教諭には、宿泊費(本学指定宿舎に限る)も支給いたします。

※引率教諭の交通費・宿泊費補助は1校につき1名とします。

応募先及び問合せ先

獨協大学「ドイツ語スピーチコンテスト」事務局

〒340-0042 埼玉県草加市学園町1-1

TEL:048-946-1715 FAX:048-943-3160

E-mail:kouhou@stf.dokkyo.ac.jp

獨協大学 ドイツ語スピーチ

検索



〒340-0042 埼玉県草加市学園町1番1号
東京メトロ日比谷線・半蔵門線直通 東武スカイツリーライン
「獨協大学前〈草加松原〉」西口より徒歩5分